



KUBOXT TIMES

第6号
2023.5
社内報

ご入社おめでとうございます

KUBOXT ミライ
～物流の「次」を創る力へ～



新卒入社のみなさん

入社導入研修を実施しました

入社式後、約2週間をかけて入社導入研修を実施しました。社長講話やマインドチェンジ、(株)プロデキューブ 高柳勝二様による安全・マナーに関する研修のほか、早期戦力化プログラムを学びました。加えて、現場見学や倉庫内注意とフォークリフト体験、玉掛技能取得、自動車整備体験などから大切なことをお伝えしました。現場見学中に、施主様と出会いお話しさせていただく機会があり、私たちの仕事がおお客様の夢のお手伝いができることを実感でき、有意義な研修になりました。



広島

このはる
河野 葉琉 さん

広島県立大竹高等学校 卒
(メンター：河野 佑亮)
(安全アドバイザー：佐々木 満)



広島

まつもと ゆうき
松本 裕希 さん

朝日大学 経営学部 卒
(メンター：酒井 努)
(安全アドバイザー：佐々木 満)



岐阜

とよだ かや
豊田 草 さん

中部大学 人文学部 卒
(メンター：堀川 亜友美)



広島

ひらた れいみ
平田 零美 さん

広島情報ビジネス専門学校 卒
(メンター：加藤 由希乃)

メンター制度… 当社は、新卒者1人にメンター1人が担当、きめ細やかなアドバイスを大切にしています。

◎ 入社式を執り行いました

4月3日、広島本社におきまして、新卒社員の入社式を執り行いました。昨年の5名に引き続き、本年も4名の新入社員をお迎えすることができました。緊張した面持ちながらも、これからの社会人生活に胸を膨らませ、笑顔で辞令を受け取る様子が印象的でした。式の最後には、新入社員1名ずつ入社できた喜びと決意を發表いただきました。社会人としての第一歩を歩み始めたみなさんを、社員一同心より歓迎します。



新入社員が撮影した究極の1枚

研修の最後に新入社員のみなさんに、「当社を表す1枚を撮影してください」という課題で撮影してもらいました。

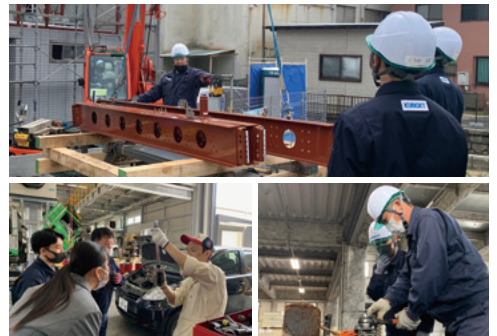


撮影ポイント!

- ・安全へのこだわりがすごい!
- ・助け合う場面とこだわる場面の両方が見える会社



研修中の様子



職場に、サポートしてくれる仲間がいると確信できるかどうか、仕事に前向きに取り組みきつかけになるのです。



新入社員に、わたしたちはなにができる? 教えあう企業文化に

「教えるのは難しい」「自分はそのままでいい」「あの人がまかせておけばいい」…。そんな気持ちをお持ちの社員の方もおられると思います。しかし、新入社員たちは真っ白な存在! 互いに高め合いつつ、認め合う風土は、企業にとって重要な資産の一つです。教えあい、学びあうという基本的なことが実践されれば、認め合うことにつながります。仲間の仕事ぶりや頑張り認め、「あなたの仕事なんだから、やって当たり前」ではなく常に「ありがとう」という感謝の気持ちを伝え声をかける、しっかりと称賛する、危ない時には危ないと教える…。そんなちよつとしたことがかまわないのです。

New Face

中途入社の方々に
入社キメテをインタビュー



はやし ゆうだい
林 悠大 さん

広島本社
やるべきことを確実にやる人が集まっているところ



かつの ともひと
勝野 友仁 さん

中日本FACTORY
あたらしいことに挑戦して、社会やお客様に応えようとするところ



いわさき れい
岩崎 令惟 さん

広島本社
運送だけでなくとどまらず広い業務にチャレンジできるところ

新社員に
ききました！

『運送業が好きである前に』

KUBOXTが好きだから』

採用担当 学生時代には、どんなクラブに入っていましたか？

松本 広島県の高校に唯一ある相撲部に所属。岐阜の大学に進み相撲を続け、練習の毎日でした。

河野 中学のときは、野球と学業の両立をがんばっていました。

豊田 中学では剣道部、高校では演劇部。表に出るよりも裏方の制作作業が好きで入部しました。大学では、ホームセンターでアルバイトをしていました。

平田 中学・高校と、バスケットボール部に所属していました。部員数が少なかつたので他の高校とチームを組み、練習していました。

採用担当 数ある企業の中でなぜKUBOXTに入社しようと決めましたか？

松本 運送だけで完結するのでなく、それに付随した業務を行っていて、いろいろなことに挑戦できるのが魅力でした。現場を経験してから、次のステップに進みたいと考えたからです。

河野 以前から、重機や大型トラックの運転に興味があり、自分でも動かせるようになりたいと考えていました。そして、会社見学に来て、会社の雰囲気はもちろん、安全にこだわる姿勢に安心感を持ってたからです。



豊田 運送業という前になつたからです。岐阜での新しいスタートに携われるのも魅力でした。親身に「一緒にやろう」と言ってもらえたのがきっかけです。

平田 会社訪問に来て、色々な事に前向きな会社にワクワクして自分もこのような環境で、専門学校で得たスキルを伸ばし成長したいと考えたからです。

採用担当 1年後、どんな自分になつていたいと思いますか？

松本 ドライバーとしても社会人としても、前向きに取り組み、一人前になつたと言われる人になつていきたいですね。

河野 みんなの足をひっぱらないよう一人です仕事ができるようになつていきたいです。

豊田 私ならこの仕事を任せても大丈夫だと頼ってもらえるような信頼を獲得したいです。

平田 いろいろな人に必要とされる人、信頼される人になつていきたいなと思います。

採用担当 「人数より心数」の採用ポリシーに基づいてみなさんを採用しました。大切にしたい「ブランド」とは会社の良さであり、社会への貢献の約束でもあります。熱い想いを発揮してくださいの期待しています。



KUBOXT NEWS

●新拠点「中日本FACTORY」(岐阜県)事務所棟の引き渡し完了

3月27日、事務所棟が完成、引き渡しとなりました。旭化成ヘーベルハウスで建築。1階に事務所、2階には長距離運行をするドライバークラブが宿泊できるリビング・寝室も。倉庫棟は6月末に建設完了の予定で、お取引先へのご案内も開始しています。



●Aランク企業に認定

東京商工リサーチ様が発行する「優良企業ガイド(エラベール)2023年版」に、日本全国で上位8.4%というAランク企業として認定されました。



●「広島県ブッシュ型による新事業展開等支援事業」対象企業に選ばれる

広島県より支援対象企業に選ばれ、「DX」をテーマに広島銀行様とタイアップし、ミーティングを重ねました。当社らしいデジタル化や機能性アップをすすめ、生産性向上や労働時間の減少に取り組んでいきます。

●CSR活動報告

「KUBOXT杯 ドッジボール大会」

(廿日市市 サンチェエリ) ドリームカップ

広島県の小学生ドッジボールチームを集めて、熱戦がくり広げられました。当社は、「地域共生」の観点から、スポーツ・文化・芸術の発展や向上に寄与するさまざまなCSR活動に取り組み、青少年の育成や地域社会の発展、環境保全などに貢献しています。



●「2024年問題」に対するKUBOXTの取り組み「バンフレット」を作成しました
このままでは2030年には35%の荷物が運ばなくなる、といわれるこの問題の背景と当社の取り組みをまとめました。

物流の2024年問題とは？

働き方改革関連法によって2024年4月1日以降、自動車運転業務の年間時間外労働時間の上限が制限されることよって発生する問題の総称。

△2024年問題で起こりうる問題▽

- ・労働時間が規制される→運送会社の売上・利益の減少
- ・長距離輸送の受託の縮小→物流の停滞
- ・ドライバーの収入不足および離職→さらなる人手不足
- ・違反した場合↓罰則。6カ月以下の懲役、30万円以下の罰金など



KUBOXT NEWS

●CS研修会を月1回開催！

KUBOXT MEでは、グーネットピットやホームページから新規のお客様にご用命いただくことが多くなつてきました。ご満足いただき、さらにお客様に選ばれるお店づくりのため、月1回「顧客満足」について考える時間をつくり、社員全員で話し合いを行っています。お客様の当社が「かかりつけガレージ」になれるよう取り組みをすすめています。



会社にとって、1番大切なものは社員の幸せ！

現在、従業員の健康増進はもとより、企業の生産性向上やイメージアップにつなげていく『健康経営®』が注目されています。当社でも経営の優先課題として、従業員の健康増進や活力ある職場づくりに積極的に取り組み、「治療と仕事の両立支援」や「健康経営」をさらに推進してまいります。

当社が『健康経営優良法人2023』（中小規模法人部門）に認定されました

当社は2023年3月8日、経済産業省と日本健康会議が共同で実施する健康経営法人認定制度において、「健康経営優良法人2023」（中小規模法人部門）に認定されました。当社は、社員の心身の健康を、会社の成長を支える重要な経営資源のひとつと捉え、健康維持・増進活動に対する積極的な支援と組織的な健康づくりを推進しています。

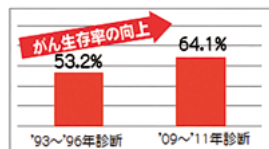


新しく契約した保険

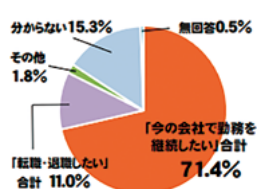


3大疾病（がん・心筋梗塞・脳卒中）の診断を受けた時点で、100万円を社員本人がうけとることができる保険に契約しました。人間ドック紹介サービスなど付帯サービスもあり、社員の皆様の「治療と仕事の両立」を企業としてサポートします。

がん患者の5年相対生存率



がん診断後の就労状況



（住友生命様 資料より）

健康経営優良法人認定制度とは？

日本健康会議と経済産業省が進める健康増進の取組みのもとに、従業員の健康管理や健康増進の取り組みについて、特に優良と認められた法人を顕彰する制度です。

〈当社の取組例〉

- ◎当社独自の「健康経営宣言」の策定
- ◎定期健康診断、ストレスチェックの実施
- ◎スタンド式非接触体温計や血圧計の設置
- ◎インフルエンザ予防接種補助
- ◎各種保険の充実や福利厚生増進

など、社員の健康づくりのための取組を進めています。

○ 経済産業省 健康経営優良法人認定制度

https://www.meti.go.jp/policy/mono_info_service/healthcare/kenkoukeiei_yuryouhouzin.html

○ ACTION！健康経営 | ポータルサイト（健康経営優良法人認定制度）

<https://kenko-keiei.jp/>

◎ 社長講演

アフターコロナや2024年問題への対応で、拘束時間や働き方、サービスの提供方法等が大きく変わる中、新たなビジネスモデルへの挑戦を続ける当社の取り組みについて、各地で講演活動を行っています。



- ★2月3日 住友生命様「健康経営セミナー」
- ★3月9日 愛媛県 川之江信用金庫様主催「かわしんビジネスクラブ」講演会
- ★月刊誌「PHP」2023年4月号に寄稿

当社創業者 久保清司儀

御逝去のお知らせ

創業者であり、前代表取締役会長 久保 清司様には、かねてより病氣療養中であられました。令和5年1月27日 午前9時10分頃 享年85才にて永眠されました。ここに心から哀悼の意を表すとともに謹んでお知らせ申し上げます。

葬儀に際しましては、過ぎたるご香志を賜りありがとうございました。御礼を申し上げます。お陰をもちまして3月12日に四十九日の法要を滞りなく済ませることができました。生前のご厚情に感謝申し上げますと共に今後も変わらぬご指導ご厚誼を賜りますようお願い申し上げます。（喪主・久保 満）

